

第75回東北地区中学校長会研究協議会 山形大会

「豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手を育てる中学校教育」

○期 日 令和7年7月3日（木）・4日（金）

○開 場 やまぎん県民ホール、ホテルメトロポリタン山形、山形国際ホテル

○主な内容

第1日目 理事会、分科会運営委員会

開会式、理事会報告、宣言・決議、全日中報告、記念講演 他



【記念講演】

演題 「世界に挑戦して学んだこと～日本から見た世界、世界から見た日本～」

講師 大神 雄子 氏（トヨタ自動車女子バスケットボール部 アンテロープス ヘッドコーチ）

第2日目 分科会別研究協議

第1分科会研究題 「主体的・対話的で深い学び」の実現

□確かな学力の育成を図る学校経営のあり方ー主体的・対話的で深い学びを通して確かな学力の育成を図る学校制度や取組に関する研究ー（岩手）

□「主体的・対話的で深い学び」の実現ー生徒の自己有用感の高まりを目指し、地域を創る「総合的な学習の時間」の実践ー（山形）

第2分科会研究題 「カリキュラム・マネジメント」の推進

□カリキュラム・マネジメントの実効性を高めるための校長のリーダーシップ（秋田）

□多様化した学校教育課題に対応できるミドルリーダーの育成を意識した学校経営（青森）

第3分科会研究題 学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現

□学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現ー多様な人材の専門性を生かしてー（山形）

□学校運営協議会による地域との連携・協働ー地域の力を生かした児童・生徒の育成を目指してー（仙台市）



令和7年度 東北地区中学校長会 宣言・決議

宣 言

今日、我が国の教育は人格の完成を目指し、伝統と文化を尊重するとともに、豊かな人間関係で満たされる持続可能な社会の創り手を育成する使命を担っている。

私たちは、自然災害や新たな感染症の発生、グローバル化の進展や急速な技術革新など社会状況が変化する中、新しい時代の中学校教育の課題に対応し、教育基本法をはじめとする教育関連法規や学習指導要領の趣旨を踏まえ、自らの責任において全日中新教育ビジョンに基づく学校からの教育改革を推進し、教育の価値を示さなければならない。

東北地区中学校長会、教育改革の推進と当面する初回大の解決に努め、新たな中学校教育の創造を目指し、東北各県民の負託に応えていくことを宣言し、以下の事項を決議する。

決 議

- 一、人間尊重の精神に徹し、「社会を生き抜く力」とともに「よりよい社会を形成する力」を育む教育を推進する。
- 一、全日中新教育ビジョンを踏まえ、学習指導要領に基づく特色ある教育課程を編成・実施・評価・改善し、確かな学力の定着、豊かな心と健やかな体の育成を推進する。
- 一、現在の学校教育課題に即した研修を充実し、教職員の資質・能力の向上と使命感の高揚に努める。
- 一、創意ある教育活動を展開し、家庭・地域社会の信頼に応える教育を実現するため、人的措置をはじめ確固とした教育条件の整備・充実を期する。
- 一、「教科書無償給与制度」「義務教育費国庫負担制度」及び「人材確保法」の堅持を要請し、教育水準の維持向上を期する。
- 一、新しい時代に求められる学校づくりに向けてリーダーシップを発揮するとともに、「学校における働き方改革の推進」「教員の勤務実態を踏まえた環境整備」を要請し、有効かつ持続可能な指導・運営体制の構築を期する。
- 一、東日本大震災による津波や原子力発電所事故をはじめ近年多発する災害等により被害を受けた地域の復興を期し、教育活動の充実に向けた支援と東北各地区・各学校における防災教育・安全教育の一層の充実に努める。

令和7年7月3日

東北地区中学校長会 理事会